

看護研究・ 看護実践報告 I	I-1	手術室における針刺し事故低減に向けた効果的な対策	西川 純一	京都大学医学部附属病院	第2会場	10:30 ~ 11:40
	I-2	部屋準備マニュアルの改訂と利用率向上への取り組みとその効果	池田 実加	社会医療法人 三和会 永山病院		
	I-3	ナッジ理論を用いた「手術出せちやうセット」の作成	登利 亜弥	市立芦屋病院		
	I-4	ラテックス!どこまで理解されているのだろうか ~患者への認識調査から効果的なリーフレット作成を目指す~	平野 莉緒	南労会 紀和病院 手術室 (医療安全管理室)		
	I-5	手術をうける患者の心境と看護の関わり 患者問診表を用い見えた現状と課題	山口 志保	特定医療法人 桃仁会病院		
	I-6	職員の安全意識向上のためのクイズ自動配信化の取り組みと課題	山下 実紅	奈良県立医科大学附属病院 中央手術部		
看護研究・ 看護実践報告 II	II-1	腹臥位手術での多層構造シリコンフォーム皮膚保護パット使用の評価	多木映美子	宇治武田病院	第3会場	13:25 ~ 14:45
	II-2	腹臥位手術における顔の皮膚トラブル予防の効果	柴田あす香	舞鶴赤十字病院		
	II-3	肩関節鏡手術の術中臀部圧が及ぼす影響	石川 樹	JCHO 滋賀病院 手術部		
	II-4	A病院における術中麻酔管理領域特定行為の発展過程と今後の役割拡大について	谷山 智子	京都第一赤十字病院		
	II-5	特定行為実践経験が超緊急帝王切開手術の呼吸管理に活かすことができた一例	宮崎 理恵	日本赤十字社和歌山医療センター		
	II-6	破裂性腹部大動脈瘤における初期対応シミュレーションの実践報告	中嶋 章仁	神戸大学医学部附属病院		
	II-7	「WHO 手術安全チェックリスト」に基づいたタイムアウト改定後の現状調査	大善 遥	神戸市立医療センター 西市民病院中央手術部		

発表者の皆様へ

【口演発表】

①発表時間

- ・発表7分、質問時間3分です。質疑応答は座長の指示に従ってください。
- ・必ず発表時間を厳守してください。

②発表方法

- ・Windows Power Point 使用可です。
画像枚数に制限はありませんが、発表時間内に終了するようにご配慮ください。
- ・スライドサイズ：4：3、16：9 ちらでも可ですが会場のスクリーンが4：3のため16：9は表示が小さくなります。
※1枚目にタイトルスライド、2枚目にCOI開示スライドを必ず入れてください。
※COI開示サンプルスライド (coi開示 - 近畿地区 .pptx) をご使用ください。
- ・発表中の画像操作は、演台に置かれたモニターを見ながら、ご自身でマウス及びキーボードを操作して画面をすすめていただきます。

③発表データの受付と返却

- ・参加受付を済ませた後、「PC受付」にお越しください。
看護研究・看護実践報告Iは、9時30分までにIIは12時30分までにPC受付を済ませてください。
- ・発表データは、USBに保存してご持参ください。PC受付にて受付を済ませた発表データ(USB)は、データをコピーしその場で返却します。
- ・発表データ名の前に必ず「セッションNo.」を入れてください。
- ・発表データは、会場内のパソコンに一旦コピーさせていただきますが、学会終了後に責任を持って消去いたします。
- ・会場にはPowerPoint 2007/2010/2013/2016がインストールされたPCを準備いたします。
- ・アプリケーションはWindows版PowerPoint2007/2010/2013/2016で作成してください。

④集合時間について

- ・発表会場の前方に「次演者席」をご用意しています。
- ・開始時間10分前までに「次演者席」にご着席ください。